

令和4年度上半期 指定管理者管理運営状況シート

●施設の概要

施設名	岐阜市文化会館(岐阜市文化センター、岐阜市民会館)	所管課	ぎふ魅力づくり推進部 文化芸術課
所在地	【文化センター】岐阜市金町5丁目7番地2 【市民会館】岐阜市美江寺町2丁目6番地		
指定管理者名	一般財団法人 岐阜市公共ホール管理財団		
指定期間	令和4年4月1日～令和9年3月31日(5年間)		
選定方法	☐ 公募 ☒ 非公募		
料金制	☒ 使用料 ☐ 利用料金 ☐ 料金徴収なし		
指定管理委託料(年額)	328,305,000 円		
施設の設置目的	市民の文化及び教養の向上と福祉の増進を図るため。		
施設概要	【文化センター】催し広場1、小劇場1、練習室1、展示室1、会議室2、音楽室1、音楽スタジオ1、録音室1、美術工芸室2、和室2 【市民会館】ホール1、展示ギャラリー1、会議室2、多目的ルーム2、練習スタジオ1、和室1		

●利用状況

文化センター		R4上半期	R3下半期	R3上半期	R2下半期	R2上半期
利用者数(単位:人)		39,446	30,210	17,719	32,640	9,352
各室稼働状況(%)	催し広場	39.3 %	32.5 %	27.3 %	30.5 %	13.4 %
	小劇場	44.5 %	38.7 %	33.4 %	37.2 %	7.8 %
	練習室	44.4 %	31.7 %	35.1 %	34.4 %	17.8 %
	展示室	43.7 %	37.4 %	37.2 %	39.9 %	17.5 %
	会議室	33.1 %	24.3 %	19.7 %	28.2 %	18.0 %
	音楽関係室	18.1 %	13.1 %	15.8 %	14.3 %	10.6 %
	美術工芸室	19.0 %	18.1 %	21.2 %	20.4 %	19.0 %
	和室	15.6 %	15.8 %	23.5 %	15.1 %	4.5 %

市民会館		R4上半期	R3下半期	R3上半期	R2下半期	R2上半期
利用者数(単位:人)		40,304	41,628	25,419	21,642	11,437
各室稼働状況(%)	大ホール	34.8 %	40.0 %	44.7 %	29.6 %	10.3 %
	展示ギャラリー	28.4 %	32.9 %	33.3 %	18.7 %	11.2 %
	会議室80	25.8 %	26.4 %	25.5 %	17.7 %	13.9 %
	会議室48	33.4 %	32.1 %	29.8 %	25.5 %	16.2 %
	多目的ルームA	19.5 %	23.0 %	25.7 %	19.4 %	14.0 %
	多目的ルームB	30.5 %	31.4 %	29.4 %	22.5 %	13.2 %
	練習スタジオ	20.2 %	26.3 %	25.4 %	27.5 %	12.3 %
	和室	17.8 %	24.8 %	27.4 %	26.5 %	16.4 %

●業務の履行確認

区 分	確 認 事 項	履 行 状 況
利用者サービス	①供用日・供用時間の遵守 ②適切な人員配置 ③広報の方策 ④利用者からの意見を聴くためのアンケートボックスの設置 ⑤苦情への対応	①遵守されており、適切な運用が行われている。 ②利用者サービスの提供に支障のない適切な人員配置となっている。業務を適切に遂行できるよう、適宜研修を実施している。 ③ホームページ、SNS、広報誌、独自に隔月に発行する催し物案内等を活用した広報活動を実施している。 ④来館者に対しアンケートボックスを設置している。また、利用者に向けてアンケートを配布、実施する期間を設けており積極的に意見聴取に取り組んでいる。 ⑤苦情や要望に対し、適切に対応している。

自主事業・共催事業	市民の劇場(指定事業)・市民ふれあい事業(財団主催事業)の実施 ①市民ジャズ・ビッグバンド「楽市JAZZ楽団」事業 ②子ども伝統文化体験教室・発表会(琴)&出前講座(能楽) ③令和4年度松竹歌舞伎舞踊公演 ④声優朗読劇フォアレゼン ⑤ヒネモス「奇想天外なおもちゃの楽隊」 ⑥第32回・33回市民プロデュース公演応援プロジェクト<公募> ⑦ぎふ演劇ワークショップ2022 ⑧米村でんじろうサイエンスショーin岐阜 ⑨岐阜市中学校美術作品展2022 ⑩「楽市JAZZ楽団」地域貢献事業 ⑪CFU47「希望の大地」チャリティーツアー ウクライナの歌姫ナターシャ・グジーコンサート岐阜公演 ⑫生で聴く”のだめカンタービレ”の音楽会 ピアノ版 ⑬戯曲セミナー&リーディング発表会 ⑭市民スタッフ育成事業 ⑮グランドピアノ演奏体験	①市民ジャズ・ビッグバンド「楽市JAZZ楽団」事業 ・【オーディション】4月23日(土) 参加者7人 ②子ども伝統文化体験教室・発表会(琴)&出前講座(能楽) ・【体験教室・発表会】7月30日(土)、8月7日(日)、11日(木・祝) 募集20組 参加20組 発表会来場者25人 ③令和4年度松竹歌舞伎舞踊公演 ・7月12日(火) 来場者642人 ④声優朗読劇フォアレゼン ・7月24日(日) 来場者552人 ⑤ヒネモス「奇想天外なおもちゃの楽隊」 ・8月6日(土) 来場者414人 ⑥第32回・33回市民プロデュース公演応援プロジェクト<公募> ・【第32回募集】審査会7月20日(水) 応募団体2団体 採択団体2団体 ・【第30回採択事業】特別支援枠4件 (1)「オーボエ&ピアノデュオリサイタル 野村花主催」 4月9日(土) 来場者254人 (2)「夢飛翔太鼓コンサート 打て!未来へ! 夢飛翔太鼓主催」 5月8日(日) 来場者755人 (3)「ちょっとコンサートVol.7 合唱団ムンテル・コール主催」 5月21日(土) 来場者302人 (4)「初代藤間金扇十三回忌追善 第31回藤間金扇のタベ 藤扇会主催」 6月25日(土) 来場者862人 ・【第31回採択事業】 ホール系会場プログラム1件 (1)「52nd capsule 命かけたり、かけなかったり〜 試験管ベビー主催」 5月4日(水・祝)、5日(木・祝) 来場者579人 特別支援枠5件 (1)「礼讃Clap presents 人間万歳 礼讃Clap主催」 5月8日(日) 来場者227人 (2)「長良混声合唱団コール・エコー定期演奏会 長良混声合唱団コール・エコー主催」 5月14日(土) 来場者288人 (3)「スコラーズ岐阜 第8回定期演奏会 Music Gift スコラーズぎふ主催」 7月10日(日) 来場者393人 (4)「デフキッズ・プロジェクト2022「25丁目のネコたち〜ニャンともステキな宝探し〜 デフキッズ・プロジェクト主催」」 8月21日(日) 来場者432人 (5)「人魚姫 16周年記念公演 フラ&ヒチアンダンススタジオ ALOHA PUAKEA主催」 8月27日(土) 来場者472人 ⑦ぎふ演劇ワークショップ2022 ・【高校生対象】5月4日(水・祝) 参加者604人 ・【中学生対象】7月30日(土) 参加者316人 ⑧米村でんじろうサイエンスショーin岐阜 ・8月28日(日) 来場者1,233人 ⑨岐阜市中学校美術作品展2022 ・毎月市内中学校2校の展示 ⑩「楽市JAZZ楽団」地域貢献事業 ・【徹明さくら小学校出前コンサート】9月8日(木) 全児童対象 ⑪CFU47「希望の大地」チャリティーツアー ウクライナの歌姫ナターシャ・グジーコンサート岐阜公演 ・8月9日(火) 来場者430人 ⑫生で聴く”のだめカンタービレ”の音楽会 ピアノ版 ・9月19日(月・祝) 来場者322人 ⑬戯曲セミナー&リーディング発表会 ・7月より月1〜2回程度セミナーを開催。 募集25人 参加28人 ⑭市民スタッフ育成事業 ・【市民スタッフ全体会議】6月12日(日) ・【市民スタッフ表方研修】9月23日(金・祝) ⑮グランドピアノ演奏体験 ・【市民会館】6月18日(土)、19日(日)、8月2日(火)〜4日(木) 募集27組 参加27組 ・【文化センター】8月23日(火)〜25日(木) 募集15組 参加14組
------------------	---	--

施設管理	①清掃業務 ②守衛業務 ③受付業務 ④建築物環境衛生管理業務 ⑤各種点検業務	①日常清掃、定期清掃を実施。また、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、日常清掃時に手すり、ドアノブ等の消毒を実施している。 ②巡視・点検を随時行い、適切に管理している。 ③受付、案内、接遇、電話対応、簡易な事務補助について計画通り実施している。 ④貯水槽の清掃、水質検査業務、汚水槽・排水槽の点検清掃業務、病害虫等調査・防除業務について計画通り実施している。 ⑤実施計画に基づき、順次実施している。
施設修繕	下記の観点からの修繕実施状況 ・迅速な修繕の実施 ・指定管理者のノウハウを生かした修繕・整備	日常業務の中で施設の状況を把握し、適切な修繕を実施している。 【文化センター】 ・西外壁面時計設備修繕 ・東出入口扉フロアヒンジ取替修繕 他 【市民会館】 ・和室量表替修繕 ・電気設備配線修繕 他
危機管理・法令遵守	①個人情報の保護 ②非常時の対応策 ③関係法令の遵守	①条例等を遵守し、適切に対応している。また、マイナンバーの取扱いについて、特定個人情報取扱規定を作成・運用している。 ②独自の危機管理マニュアルを定め、消防・防災訓練等を計画的に実施している。また、普通救命講習の受講など、緊急時に迅速に対応できるよう努めている。 ③関係法令を遵守した運営が行われている。

●利用者評価

利用者アンケートの実施状況	【文化センター】 ・8月1日～9月15日までの施設利用者にアンケートを実施。催し広場、小劇場利用者には通年でアンケートを行うなど計画的に取り組んでいます。 ・常時「ご意見箱」とその記入用紙を館内(受付カウンター)に設置しています。 ・「ご意見受付シート」により、来館者、利用者の意見・要望を聞きとり、改善に努めています。 【市民会館】 ・7月1日～9月1日までの施設利用者にアンケートを実施。大ホール利用者には通年でアンケートを行うなど計画的に取り組みました。 ・常時「ご意見箱」とその記入用紙を館内(1階東棟ロビー)に設置しています。 ・「ご意見受付シート」により、来館者、利用者の意見・要望を聞きとり、改善に努めています。
利用者アンケートの実施結果	【文化センター】 「今後も利用したい」の項目で97%の利用者が「はい」と回答しており、満足度の項目は「非常に良い」と「良い」の合計がおおよそ9割の評価でした。ご意見を記入する項目では「いつもきっちりと清掃が行き届いており、気持ちよく使わせていただいております」などリピーターを中心に多くの利用者に快適にご利用いただいております。 【市民会館】 「今後も利用したい」の項目で100%の利用者が「はい」と回答しており、職員の対応の項目は「非常に良い」「良い」で9割を超える評価でした。ご意見を記入する項目では「目的に合っている、関係者にも安心感があり気持ちよく利用できます。」「現在使用させていただける中で、不便、不満がないから。」などリピーターを中心に多くの利用者に快適にご利用いただいております。
利用者からの要望・苦情と対処・改善	【文化センター】 ・利用者用の駐車場サービス(2時間無料等)を検討してほしい。周辺駐車場は空きが少なく割高。 →地下駐車場は、施設を利用される主催者の駐車台数程度しか整備されていないため、来場者の方へのサービスは難しいことを説明し、ご理解いただきました。 今時、トイレが和式しかないのは、時代に合っていないと思います。清掃は行き届いており、気持ちよく利用できました。 →洋式トイレ化については、要望があった旨を岐阜市に伝え、また、お客様には順次工事を進めていく予定であることをお伝えし、ご理解いただきました。 ・細かく質問をしてしまいましたが都度丁寧に回答いただけてよかったです。 ・8時からの館内利用で10分ほど前に駐車場に伺いましたが、守衛の方に8時からしか入れないと説明を受けているはずだと追いつけられそうになりました。 →地下駐車場へは開館時間の8時からの入庫をお願いしていることを改めて丁寧に説明し、ご理解いただきました。 【市民会館】 ・先日施設を利用後、アンケートに回答し粗品(カラビナ付きLEDライト)をもらったが液漏れがして使用できなかった。せっかく配布されているので、中身を確認されると良いと思います。 →ご来館いただいたお客様に謝罪し貴重なご意見をいただいたことにお礼を申し上げます。これを踏まえ、在庫のライトが使用可能かを職員にて確認しました。また、ライト以外の粗品についても、作成してからかなり年数がたっているものについては破棄することなどを検討します。 ・初めて来ました。地下におもてなしトイレがあると書いてありますが和式でした。私は足が悪いので大変でした。洋式を作ってもらえないでしょうか。多分もう来ることはないと思います。 →来場者からトイレの利用希望があった際には、東棟地下トイレをご案内しています。今回ご利用されたお客様は、足が悪く利用するのが不便であったとご意見をいただきました。基本的には地下トイレをご案内しますが、今回のように足が悪かったり、車いすでご来館する、洋式トイレの利用希望などがあれば臨機応変に対応していきます。(※2Fの多目的トイレへご案内する等)なお、洋式トイレに変えてほしいという要望があった旨は岐阜市に伝えます。

●指定管理者の選定基準に基づく評価

区 分	選定基準	評 価 項 目	具体的な業務要求水準	評 価		
				指定 管理者	所管課	評価 委員会
公平性 透明性	住民の平等利用が確保されること	平等利用を確保するための体制、モニタリングなど	・条例等に基づいた管理運営が適正に行われているか。また、そのためのモニタリングは実施されているか。	A	A	A
		個人情報の保護等	・個人情報の保護についての管理対策は適切に実施されているか。	A	A	A
		広報の方策	・平等利用のための適切な広報活動ができているか。	S	A	A
		情報公開	・市の情報公開制度に基づき適切に実施されているか。また、理解しているか。	A	A	A
	区 分 評 価					A
効果性	対象施設の効用(設置目的)を最大限発揮されること	事業計画の履行状況	・実施計画どおりに事業が実施されたか。また、計画どおりの成果があったか。	A	A	A
		既存業務の改善、工夫又は新規の魅力的な提案の有無	・業務内容を常に見直し、業務改善に取り組んでいるか。	S	S	S
		指定事業・自主事業(共催事業)の内容	・施設の設置目的にあった事業となっているか。成果があったか。指定管理者の有する人材・ネットワーク・経験を活かすことができたか。	S	S	S
		利用者ニーズ、苦情などの把握方法及びサービスの質を確保するための体制	・利用者ニーズ等を把握するために、アンケート調査等を実施しているか。また、寄せられた意見に対しては、適切に対応しているか。運営に反映しているか。	A	A	A
		利用促進、利用者増の方策	・積極的な広告宣伝の実施により、利用者の拡大を図っているか。	A	A	A
	区 分 評 価					A
効率性	管理経費の縮減が図られるものであること	管理経費縮減の具体的方策	・具体的な経費削減の方策を掲げ、管理経費の縮減が図られているか。	A	A	A
		予算執行の適正	・適正に執行しているか。また、不要な予算の執行をしていないか。	A	A	A
		スタッフ配置の妥当性(無理はないか)	・過不足なく適正な人数を配置し、無理のないスタッフ体制となっているか。	A	A	A
		区 分 評 価				
安定性 安全性	管理を安定して行う物的能力、人的能力を有していること	組織及びスタッフ(採用予定者も含む)の経歴、保有する資格、ノウハウ、専門知識等	・各分野での専門知識、経歴や資格を有するスタッフを配置しているか。	S	A	A
		スタッフの管理、監督体制・人材育成の方策	・職員の管理は適切に行われているか。また、人材の育成体制は整備され、適切に実施されているか。	S	S	S
		緊急時の対応	・事故、災害等緊急時の対策、対応は適切か。また、防犯に対する対策は適切か。	S	S	S
		グループ応募(コンソーシアム)の場合、グループの安定性	・コンソーシアムの構成団体本体の経営基盤は安定しており、リスクに対応する十分な体制が整備されているとともに十分な対応がとられているか。また、コンソーシアム内の連携が取られているか。			
		施設の管理	・施設の保守、点検等適切に実施しているか。	A	A	A
	区 分 評 価					A
貢献性	岐阜市あるいは施設がある特定の地域(以下「地元」という。)の振興、活性化などに貢献してるか	地元の法人その他の団体の育成(一部業務の再委託先)	・業務の再委託先は、原則、地元業者の中から採用しているか。	S	S	S
		その他地元への貢献に関すること	・地域の振興、活性化に貢献する活動が行われているか。	S	S	S
		区 分 評 価				

●指定管理者の取組みに対する自己評価(良否、課題と解決策など)

今期の取組み に対する評価	1. 新たな利用者の開拓とリピーターの確保に努めました。 ・令和4年度上半期において、文化センターでは附属設備等を含む施設使用料が昨年度比で約1,371万円の増加となりました。催し広場では近隣マンションの入居者向けインテリア展示会等新規の利用が増加したこと、各室では音楽関係の新規個人利用や新規企業による展示室や会議室の定期利用が要因となります。また、新型コロナウイルス感染症対策を丁寧説明し、利用者との連絡を密に行うことで、リピーターの確保や新規団体の利用増加につなげることができました。 ・市民会館では附属設備等を含む施設使用料が昨年度比で約63万円の減少となりました。9月から大ホールの特定天井改修工事が始まったことや、和室では昨年度利用のあった英会話教室の加算団体利用がなくなったことなどが要因となりました。新型コロナウイルス感染症の状況が落ち着きはじめ、新規団体からの問い合わせが増えてきており継続してご利用いただけるよう丁寧な説明、対応を心がけました。 ・利用相談会では多くの団体に来場いただき、新型コロナウイルス感染症対策の説明や無料貸し出し備品を実際にご覧いただくことで、今後の催事の開催に向けた支援を行うことができました。また、ZOOMIによる相談も実施し、館内ストリートビューを用いて遠方の団体にも丁寧な説明を実施することができました。 ・利用者の要望を丁寧に聞き取るにより、新型コロナウイルス対策備品として設置型のサーマルカメラを購入し、1フロビーに設置して多くの団体に利用いただいています。 2. 利用者・来館者への情報提供に努めました。 ・新型コロナウイルス感染症対策について岐阜市の指針に基づいて利用者や来館者に周知徹底を図り、また適宜見直される利用条件についてもホームページだけではなく利用者へ電話等により丁寧な説明を行うなど感染対策に努めました。 ・文化会館では、SNS(Twitter、Facebook)やYouTubeチャンネルのアカウントを開設し施設利用や文化芸術事業について、幅広い世代に情報がいきわたるようにPRしています。 ・文化センター、市民会館ロビーに岐阜市観光案内コーナーを設置し、チラシ、パンフレット等を配布することで、岐阜市の観光情報の発信に努めています。 3. 施設・設備の点検・修繕・省エネに努めました。 ・文化センターでは小劇場レギュレータ取替修繕や冷温水機二次ポンプ及び冷却塔配管修繕などを実施し、高騰する電気料金に向けて省エネと安全確保を目的とした駐車場スロープ照明器具取替修繕を実施しました。 ・館内や地下駐車場照明の一部消灯や共有エリアの空調停止等、利用者に協力を要請し実施することで、省エネに努めました。 ・市民会館では会議室80の扉修繕や会議室48のイスの修繕、また大ホールロビーのシャンデリア修繕を実施しました。 ・休憩時間の光熱費の使用は最低限とし、事務所内の照明を一部消灯する省エネに努めました。 ・突発的なトラブルなどに対して即応体制をとれるよう、緊急マニュアルを更新しました。 4. 利用者のニーズに応えた新型コロナウイルス感染症対策に取り組んでいます。 ・サーマルカメラやスタンド式自動手指消毒器を館内に設置し、利用者の感染症対策に活用いただいています。 ・適切なフィジカルディスタンスを促すラバーマットや飛沫防止用ビニールシート、二酸化炭素測定器などを利用者に提供しています。 ・「新型コロナウイルス感染対策無料備品」の一覧を作成・貸出を行い、利用者サービスの向上に努めています。 5. 市民の劇場・市民ふれあい事業による地域貢献 ・日本を代表する伝統芸能である「松竹歌舞伎舞踊公演」や、若者をターゲットとした「声優朗読劇フォアレゼン」、「生で聴く」の「だめカンタービレ」の音楽会ピアノ版」といった優れた舞台芸術公演を実施しました。 ・「声優朗読劇フォアレゼン」については市内のひとり親家庭100名を招待し、「ナターシャ・グジコンサート」では、ウクライナから岐阜県へ避難している家庭を招待するなど、優れた芸術文化に触れる機会を提供しました。 ・「生で聴く」の「だめカンタービレ」の音楽会ピアノ版」は台風の接近に伴い、公共交通機関の一部に影響が出ましたが、来場できなかった方に対して払い戻しを実施する対応を告知するなど、丁寧な対応に努めました。 ・「こどもファースト」の取り組みとして、子育て世帯、ファミリー層向けに『ヒネモス「奇想天外なおもちゃの楽隊」』、「米村でんじろうサイエンスショー」の公演を実施しました。また、「グランドピアノ演奏体験事業」では、夏休みバージョンとして8月実施分の応募者を小学生から大学生に限定し、子どもたちが普段なかなか体験することのできない舞台でのグランドピアノを演奏する機会を提供しました。 ・「楽市JAZZ楽市」事業では、感染症対策を徹底し、練習、本番に取り組みました。また、市内小学校への出前コンサートでは、新型コロナウイルス感染症第7波の影響を考慮し、会場を小学校体育館から変更し、全校児童を文化センター小劇場へ招いて実施しました。 また、学級閉鎖等により自宅待機中の児童に対しても、学校のタブレット端末を活用してライブ配信を同時に実施するなど、感染状況下における新たな試みに取り組み、音楽文化の普及に努めました。 ・「子ども伝統文化体験教室・発表会(琴)」では市内の小中学校を対象に琴の体験教室を行い、優れた日本の伝統文化に触れる機会を提供しました。 ・「第44回ぎふアジア映画祭」では柳ヶ瀬のCINEXでの上映を行い、地域との連携に努めました。 ・昨年度コロナ禍により実施ができなかった市民スタッフG-freeの活動を再開し、主催公演の表方業務にも参加しました。「市民スタッフ育成事業」では表方研修を行って市民ボランティアのスキルアップを図りました。 ・「市民プロデュース公演応援プロジェクト」では、昨年度採択した特別支援枠の団体が優れた公演を開催し、地元の文化団体による発表の機会を提供しました。
--------------------------	---

前回までの意見を踏まえた取組み状況	・昨年度には稼働率の回復について評価いただき、各種イベントを通じた利用者数の増加に努めるようご意見をいただきました。今期の取り組みに対する評価に記載した様に、利用者に対して新型コロナウイルス感染症対策について丁寧に説明し、イベントの開催に向けてアドバイスをを行うことで、稼働率と利用者数の回復につなげることができました。 ・市民の劇場・市民ふれあい事業においては、感染症対策に留意するだけではなく、事業が中止や延期となった場合にも速やかに案内を行える体制を整えることで、今後もトラブルやクレームのない運営に努めます。また、課題となっている若年層の来場を促すため、市内小中学校等で使用されている連絡ツール「Teams」へ事業案内の配信を提案し、実施するなど、より効率的な情報発信を行いました。
今後の取組み	これまでの取組状況を踏まえ、より一層の利便性の向上及びホスピタリティの向上に努めていきます。具体的には次の通りです。 1. 新たな利用者の開拓とリピーターの確保に努めます。 ・下半期に予定している利用相談会では、引き続き新型コロナウイルス感染症の状況と利用者のニーズに合わせた施設の活用方法を提案することで、新規利用者の獲得及び稼働率の向上に努めます。また、舞台練習制度について周知を図ることで、ホール系施設の隠れたニーズを掘り起こし稼働率向上を図ります。 ・ホームページで施設の空き状況を閲覧できるように整備し、利用相談会等で告知します。 2. 利用者への情報提供に努めます。 ・引き続き利用者や来館者及びスタッフの感染症予防に努めるとともに、利用打合せの際など感染のリスク低減を図るための施策を徹底していきます。 ・新型コロナウイルス感染症の収束が予測できない状態にあるため、今後も利用制限の変更などがあれば利用者に告知し、適切で丁寧なサポートを行っていきます。 ・文化会館で開設したYouTubeのアカウントを活用し、指定事業等における取材動画や発表会の様子などをデジタルアーカイブとしてまとめ、市民への情報提供に努めていきます。 3. 施設・設備の点検・修繕・省エネに努めます。 ・文化センターは開館から38年、市民会館は55年が経過し、施設や設備の不具合が増えてきています。長期的な改修計画を岐阜市に提案するとともに、利用者が快適にご使用いただけるように故障や不具合の早期発見を心掛け、迅速な修繕に努めます。 ・冷暖房需要が高まった場合や燃料費の高騰などにも対応できるよう、省エネマニュアルに沿って光熱水料費の節約に努めます。 4. 利用者のニーズに応えた新型コロナウイルス感染症対策を継続して実施します。 ・施設や備品の消毒及び特別清掃、消毒液の設置など新型コロナウイルス感染症対策を万全にし、利用者に安心安全にご利用いただけるよう対応します。 ・新型コロナウイルス感染症対策や、台風、大雪などの災害時には、岐阜市との連携を密にすることで迅速に対応し、利用者への的確な情報提供に努め、指定事業・自主事業においても適切に情報共有して判断します。 ・職員やその家族、利用者、来館者の感染が判明した場合、速やかに適切な対応がとれるようマニュアルを適宜更新していきます。 ・安心して施設を利用いただけるよう新型コロナウイルス感染症対策への対応や利用方法について丁寧に説明し、利用の定着を図ります。 5. 市民の劇場・市民ふれあい事業 ・「こどもファースト」の取り組みとして、「楽市JAZZ楽団」地域貢献事業と「子ども伝統文化体験教室・発表会(琴)&出前講座(能楽)」では、市内小中学校を対象にジャズ演奏や能楽のアウトリーチを実施することで、子供たちが音楽や伝統文化に触れ、親しむ機会を提供します。また、地域の文化団体や中学校と連携し、「ぎふ演劇ワークショップ2022」中学生の部や「岐阜市中学校美術作品展2022」を実施するほか、「市民スタッフ事業」ではぎふ文化センター寄席に新たに子ども向けに特化した「子どもの部」を設け、親子向けの内容の公演を実施します。 ・市民ジャズ・ビッグバンド「楽市JAZZ楽団」事業では、市民会館大ホールの天井工事に伴い、第1回以来の文化センター催し広場でのジャズフェスティバルを開催します。 ・「第44回ぎふアジア映画祭」では、上半期に引き続き上映を行うとともに、映画祭終了後には市民スタッフとともに次年度へ向けて上映作品選定等の準備を進めていきます。 ・「楽市JAZZ楽団」地域貢献事業では、「さんぽde野外ライブ」などの地域イベントへも出演し、地域貢献に努めます。 ・「戯曲セミナー&リーディング発表会」では、上半期に引き続きセミナーを月1、2回ペースで実施します。また、2月の「優秀短編発表会」に向け、受講生の作品の中から優秀短編戯曲を選出し、舞台化します。 ・市民の文化芸術活動を支援するため、「第32回・33回市民プロデュース公演応援プロジェクト<公募>」では、文化団体から募集した優れた舞台芸術企画の公演実現を支援します。また、「グランドピアノ演奏体験」では、市民の皆様に舞台上でのグランドピアノの演奏体験の機会を提供します。

●所管課の意見

指定事業「市民プロデュース公演応援プロジェクト」において、昨年度募集した「特別支援枠」の採択事業9公演が上半期に開催され、公演に取り組むきっかけづくりや相談窓口として機能し、いずれの主催者も支援内容を高く評価されたことや、市民会館において空調等を制御する装置が故障するトラブルが発生したものの、迅速な応急復旧を行い、利用者への影響を最小限に留めたことは高く評価できる。

文化施設としての新たな事業提案や業務改善を前向きに取り組むことで利用促進に努めており、今後もより多くの利用者が安心して施設を利用できるようきめ細やかなサービスを継続することで、市の文化芸術振興の一役を担うことを期待する。

●指定管理者評価委員会の意見

機械故障のトラブルに対し、迅速な応急復旧を行い、利用者への影響を最小限に留めたことは高く評価できる。

今後も引き続き、新型コロナウイルス感染症の対策を講じながら、さらなる利用者の増加に向けた取り組みに努められたい。